

SAIAI CLUB SAITAMA

# 彩愛クラブ埼玉



春日部大凧揚げ祭り（春日部市）



彩の国

発行人 ▶ 内田まさ子

発行所 ▶ 公益財団法人 埼玉県老人クラブ連合会 〒330-0075 さいたま市浦和区針ヶ谷 4-2-65

tel 048-822-7330 fax 048-822-7377

印刷 ▶ 関東図書株式会社 〒336-0021 さいたま市南区別所 3-1-10 tel 048-862-2901 fax 048-862-2908

埼玉県老人クラブ連合会

検索



# 公益財団法人埼玉県老人クラブ連合会 令和六年度第六回理事会

令和七年三月十二日（水）、彩の国すこやかプラザにおいて、第六回理事会が開催されました。八つの議案について審議されましたが、その概要は次のとおりです。

## ◆第一号議案 令和七年度事業計画（案）について

原案のとおり承認されました。

なお、令和八年度に埼玉県で開催される「第三十八回全国健康福祉祭埼玉大会」地域文化伝承館の開催準備のための実行企画委員会（仮称）や検討運営委員会（仮称）の実施や、「まごころ協力金」の推進と県老連サポート体制づくりなどが、令和七年度新規事業として承認されました。

## ◆第二号議案 令和七年度収支予算（案）について

事業計画に基づく事業費・管理費の支出合計四千二百万円に対して、収入合計が三千五百五十万円であったため、基本財産から六百五十万円を取崩して収支を合わせる原案が承認されました。

## ◆第三号議案 「まごころ協力金」のご依頼（案）について

※「まごころ協力金」については、各地区連協の開催された時点によつては「まごころ基金」「まごころ寄付」の二種類のタイトルが混在した形で説明してきましたが、最終的には「まごころ協力金」と

して実施いたします。

理事会協議を経て、主に左記の内容で実施することが承認されました。

## 一 「まごころ協力金」の目的

老人クラブ会員のつながりや絆を絶やすことがないようにすること。

(1) 埼玉県内の会員増強運動の推進強化  
(2) 市区町村老人クラブ連合会間の交流・情報交換の活性化

(3) 地区別連絡協議会の運営の強化  
(4) 連合会事務局の拡充と組織の強化

(5) 県老連事業運営の充実強化

二 「まごころ協力金」の目標額  
(1) 目標額 二億円（残高を前回の基金の実績まで戻す）

(2) 協力依頼額  
会員一人当たり 一〇〇円（年）

三 「まごころ協力金」の概要  
(1) 対象者 県下老人クラブ会員及び趣旨に賛同する有志、企業

(2) 実施時期 令和七年四月～（目標達成まで）

(3) 集金方法等  
① 市区町村老人クラブ連合会事務局ごとに集めて、持参及び銀行振込により所定の県老連銀行口座あてに送金してください。

② 県老連へは毎年十二月末までに振込ください。

（二月以降に振込まれた分は、翌年分として集計いたします。）

③ 「まごころ協力金」にご協力いただいた単位クラブ名や金額は、各市区町村老連において把握をお願いいたします。

## (4) 企業協力金

本会理事及び各市区町村老人クラブ連合会会長や女性代表が、心当たりのある地元企業に働きかけるなど、協力をお願いしていきます。

## ◆第四号議案 令和七年度埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会について

原案のとおり承認されました。  
なお、令和七年度の同大会は、狭山市市民会館において開催されます。

## ◆第五号議案 会員増強の手引きを活用「仲間をふやそうプラン」の推進について

原案のとおり承認されました。

## ◆第六号議案 友愛実践活動モデル事業のモデル市区町村老人クラブ連合会の指定について

原案のとおり承認されました。  
なお、令和七年度、八年度の友愛実践活動モデル市区町村は、加須市北川辺地域老人クラブ連合会と三郷市老人クラブ連合会で承認されました。

## ◆第七号議案 基本財産の取り崩しについて

原案のとおり承認されました。

## ◆第八号議案 令和七年度関東地区老連会長表彰の推薦について

原案のとおり承認されました。

なお、令和七年度の同表彰候補者として、関東甲信越静ブロック老人クラブ連絡協議会表彰規程の基準を満たしている埼玉県老連 納 美恵子理事（さいたま市老人クラブ連合会副会長）を推薦することとなりました。

## ◆報告事項

(1) 会長、常務理事の職務の執行状況について

(2) 第三十八回全国健康福祉祭埼玉大会について

(3) 令和七年度埼玉県老人クラブ健康づくり大学について

令和七年度は、特集ページにも掲載したとおり、春日部市での開催となります。



事務局 石山 英雄

（訂正とお詫び）  
令和七年一月六日発行の彩愛クラブ埼玉No百三十四号において、左記のとおり訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

該当ページ 2 ページ  
訂正箇所 上段記事のタイトル  
誤 令和年6度 第3回理事会開催  
正 令和6年度 第3回理事会開催

# 令和七年度 埼玉県老人クラブ連合会

## 基本方針

埼玉県では、今後二十年間における八十五歳以上人口が、全国トップスピードで増加すると見込まれています。

こうした中、老人クラブでは、地域での支え合いを主体的に行い、支援を必要とする会員・高齢者を対象に声かけ、安否確認、話し相手等の友愛活動に取り組んできた。

「地域包括ケアシステム」の実現が求められている中、私たちが実践してきた活動及び役割は、新地域支援事業に貢献できる活動であり、高齢者を主体とする介護予防と相互の生活支援という視点から、今後ますます期待されるところである。

こうした健康長寿の延伸や孤独・孤立の防止など、社会的に重要な役割を持った老人クラブであるが、会員数や単位クラブ数は減少傾向にある。老人クラブの魅力の発信や未加入者への声かけ等による仲間づくりを一層進めていく必要がある、本会では、会員増強の手引き書を活用し「仲間をふやそうプラン」を年間一単位クラブ純増二名以上」に令和六年度から三年計画で取り

組んでおり、本年も一層の推進を図っていく。

一方、本会を取り巻く環境の変化などにより、本会の財政状況は非常に厳しい状況にあり、財政再建が急務の課題となっている。このため、今年度から事業経費の削減と組織体制の活性化を図るとともに、会員の皆さまに対して協力金(まごころ協力金)をお願いしたい。協力金(まごころ協力金)にあたっては、本会としてもできる限りの誠意をもって会員や市区町村老人クラブ連合会のサポートを行っていきたいと考えており、多くの皆様のご協力をお願いしたい。

なお、財政再建にあたっては、前述の取り組みだけではなく、公益法人としての役割を堅持しつつ、県域の組織としての必要な事業や組織の見直しを図るための検討を進めていく。

最後に、令和八年には「第三十八回全国健康福祉祭(ねんりんピック彩の国さいたま2026)」が本県で開催されることとなっており、地域文化等の伝承活動を紹介する「地域文化伝承館」の開催準備を今年度から始めていく。

## 重点目標

- 一 「仲間をふやそうプラン」を年間一単位クラブ純増二名以上」の更なる推進、県老人クラブ連合会の組織強化の推進
- 二 冊子2020彩愛クラブ埼玉「電話等による友愛活動マニュアル」、冊子「会員増強の手引書」の更なる活用
- 三 第三十八回全国健康福祉祭埼玉大会「地域文化伝承館」の開催準備(新)
- 四 健康の維持・向上、生きがいづくり、介護予防活動の推進
- 五 自主性・主体性の高い老人クラブづくりと老人クラブリーダーの育成指導
- 六 市区町村老人クラブ連合会の組織強化の推進・事務局との連携
- 七 地域(子ども)見守りパトロール活動、防犯活動の強化
- 八 新地域支援事業への参画の推進
- 九 高齢者に対する交通安全についての啓発活動の推進

## 令和7年度 埼玉県老人クラブ連合会 月別行事予定表

| 月  | 埼玉県老人クラブ連合会                                                                                                                                            | 全老連・関東地区老連                                         |
|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| 4  | ◎会員章の普及<br>◎会員増強運動（仲間をふやそうプラン）<br>◎高齢者の生きがい・健康づくりの推進（年間通）<br>◎第1回広報委員会(11日)<br>◎第1回シルバースポーツ大会主管会議(22日)<br>◎会計監査（28日）<br>◎第1回財政再建委員会                    | ◎関東地区老連事務局長会議（東京都 8日）                              |
| 5  | ◎地区連絡協議会<br>【東部(28日)、西部(22日)、南部(9日)、北部(30日)】<br>◎第1回理事会（16日）<br>◎第2回広報委員会(23日)                                                                         | ◎関東甲信越静ブロック老人クラブ連絡協議会<br>会長会議（東京都 8日）              |
| 6  | ◎老人クラブ手帳の斡旋<br>◎定時評議員会（6日）<br>◎健康づくり大学入学式（13日）（春日部市）<br>◎ワナゲ・マブダーツ普及講習会（さいたま市 17日）<br>◎第3回広報委員会（20日）<br>◎第1回女性委員会                                      | ◎関東ブロックリーダー研修会（長野県 25日～26日）                        |
| 7  | ◎第4回広報委員会（11日）<br>◎新任単位クラブ会長研修（老大大公開講座 25日）                                                                                                            | ◎全国事務局長会議（霞が関 30日）                                 |
| 8  | ◎第1回地域文化伝承館実行企画委員会（上旬）<br>◎第1回地域文化伝承館検討運営委員会（中旬）<br>◎第5回広報委員会（22日）<br>◎第2回財政再建委員会<br>◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第136号）発行                                            | ◎全国活動推進員等職員セミナー（霞が関 29日）                           |
| 9  | ◎老人の日（15日） 老人週間（15日～21日）<br>◎趣味の作品展示会（さいたま市プラザノース 中旬）<br>◎市区町村老連会長・女性代表・事務担当者合同<br>研修会（5日）<br>◎第2回理事会（12日）<br>◎第6回広報委員会（26日）<br>◎第2回地域文化伝承館検討運営委員会（中旬） | ◎老人の日（15日）<br>◎老人週間（15日～21日）<br>◎全国一斉「社会奉仕の日」（20日） |
| 10 | ◎老人クラブ活動日誌・会計簿の斡旋<br>◎シルバースポーツ大会（熊谷市 本番23日 予備日24日）<br>◎第7回広報委員会(31日)<br>◎第2回女性委員会                                                                      | ◎第37回全国健康福祉祭ぎふ大会(岐阜メモリアルセンター 18日～21日)              |
| 11 | ◎第8回広報委員会(21日)                                                                                                                                         | ◎第54回全国老人クラブ大会（茨城県 5日～6日）                          |
| 12 | ◎第9回広報委員会（3日）<br>◎第3回理事会（12日）<br>◎第2回地域文化伝承館実行企画委員会（上旬）<br>◎第3回地域文化伝承館検討運営委員会（下旬）<br>◎第3回財政再建委員会                                                       | ◎高齢者の健康づくり・生活支援セミナー（霞が関 1日～2日）                     |
| 1  | ◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（特別号）発行<br>◎友愛実践活動研修会（老大大公開講座）（すこやかプラザ 9日）<br>◎第3回女性委員会<br>◎健康づくり大学卒業式（23日）<br>◎第10回広報委員会（30日）                                            |                                                    |
| 2  | ◎地区連絡協議会<br>◎埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会（狭山市市民会館 6日）                                                                                                             | ◎全国代表者会議（霞が関 4日～5日）                                |
| 3  | ◎機関誌「彩愛クラブ埼玉」（第137号）発行<br>◎第11回広報委員会(6日)<br>◎第4回理事会（13日）<br>◎第3回地域文化伝承館実行企画委員会（上旬）<br>◎第4回地域文化伝承館検討運営委員会（下旬）                                           |                                                    |

## 令和6年度 埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会

急激な高齢化、年齢層の拡大、社会活動の多様化が進む現在、老人クラブは「伸ばそう！健康寿命、担おう！地域づくり」をテーマに全国展開し、健全で活力ある長寿社会の実現を目指しています。

こうした中、県老連は令和7年2月21日、さいたま芸術劇場に於いて本大会を開催しました。

なお、大会の概要は次の通りです。

## ◆参加者…市区町村単位老人クラブ代表者

市区町村及び市区町村社会福祉協議会等の老人クラブ担当職員  
一般高齢者等

## ◆大会の概要

表彰式

阿波踊り…南越谷阿波踊り合同

連

(一般社団法人南越

谷阿波踊り振興会)

講演…独立行政法人国立女性教

育会館

理事長 萩原なつ子先生

アトラクション紹介(4団体)

## 《開会》

矢部利夫県老連副会長の「開会のことば」により、本大会は幕を開けました。

## 《国歌斉唱》

参加者全員が起立し、国歌斉唱。

## 《主催者あいさつ》



内田まさ子県老連会長は、主催者を代表し、本大会の目的を説明、「仲間をふやそうプラン」等への協力を謝した上で、挨拶を行いました。

## 《来賓挨拶》

大会へのご祝辞を頂きました。

埼玉県副知事 山崎達也様

福祉局長寿応援部長

兼山和夫様

## 《表彰》

老人クラブの育成・指導等に多大な貢献をされた方々を顕彰し、内田まさ子県老連会長は代表者・団体等にメダルを授与した。

(一) 育成功労表彰(90名)

(二) 優良老人クラブ表彰(2団体)

(三) 「年間1単位クラブ純増2名プラン」  
達成クラブ・新規・復活クラブ優秀賞

純増2名プラン達成クラブ

(253団体)

新規クラブ(4団体)

復活クラブ(2団体)

(四) 全国老人クラブ連合会活動賞(4団体)



## 令和6年度 埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会

## 《阿波踊り》

南越谷阿波踊り合同連  
（一般社団法人南越谷阿波踊り  
振興会）



## 《講演》

テーマ…「人生100年時代」  
キーワードはウエル  
ビーイング

講師…独立行政法人  
国立女性教育会館

理事長 萩原なつ子先生



萩原講師は、人生100年時代のライフスタイルについて、「今後向かうべき指針は、ウエルビーイング」であると、分かりやすく、軽妙な話術と替え歌を交え講演された。

（二）人生100年時代のライフスタイルとウエルビーイング

・「ウエルビーイング」とは、持続可能な幸福、とのこと。住んでいる場所、家族、親戚、友達、学校、職場、活動団体とのよい良い関係を表す考え方。  
・幅広い年齢層の人、多様な性、多様な人種、異なる価値観を持つ人と日常的に触れ合うことで、新しい価値観を作り出す。  
・それぞれの能力を発揮するためには、多様性を認めることが鍵になる。

（二）地域における男女共同参画の推進

・自治会や町内会をはじめとする地域活動や地域づくりのプロセスに、男女共同参画の視点、女性の意見を取り入れ、反映することが出来るよう、地域の実情に応じて、組織・団体の長となる女性リーダーを増やすよう取り組む。  
・人生の四つのワーク

- ①家庭ワーク
- ②有給ワーク
- ③ギフトワーク
- ④学習ワーク

（三）持続可能で、リスクに強い、



誰一人取り残さない地域の実現  
・自治会等地域組織、民生委員、社協、NPO、企業、学校、行政の連携・協働  
・自助・近助・共助・公助／救援・受援・支援・応援  
（四）多様性を認め、皆が人に役立つ喜びを大切にする社会へ  
・全ての人に居場所と出番のある社会

## 令和6年度 埼玉県老人クラブ大会・指導者研修会

## 《アトラクション紹介》

## 一 コーラス…しらさぎ

〈さいたま市浦和区老人クラブ連合会



浦和区で活動するコーラスグループしらさぎ。自称・地域のおばさん達が、小学校謝恩会で歌い始め、以来40年。練習は月3回。

地域の保健所を慰問。創部の節目には、埼玉会館等でリサイクル開催。

## ◆冬のメドレー…7曲

冬景色・おおさむ、こさむ

焚火・冬

冬の夜・白銀は招くよ

スキーの歌

## ◆古関裕而メドレー…3曲

高原列車は行く

栄冠は君に輝く

長崎の鐘

## ◆故郷を思う歌…2曲

古郷・九十九里浜

## 二 相撲甚句

〈越谷市老人クラブ連合会〉



相撲甚句は、その名の通りお相撲さんが唄う唄。起源は約300年前の享保年間より唄い継がれ、現在に至る。邦楽の一種、七五調の囃子唄で、節まわしはすべて同じ。

力士が地方巡業・花相撲等で披露。歌詞は、風刺・色物・名所・名勝負等があり、自由に作詞可能。

## 三 南玉すだれ・尾間木玉すだれ会

〈さいたま市緑区老人クラブ連合会〉

江戸時代から続く「玉すだれ伝統の技」を修得、「見る」より「見せる」に挑戦・実施。メンバーが工夫・アレンジし、子供からお年寄りまで楽しめる創作玉すだれに昇華。

尾間木公民館を拠点に、デイサービス・区民祭り・発表会・町内会等で活動中。

後期高齢者のメンバーが、からだ全体で、声を張り上げて演じ、健康増進・認知症予防に努めています。



## 四 コーラス…県老連女性委員会等

県老連女性委員会

春日部市いきいきクラブ連合会

女性部

青五松寿会（川口市）

さしまスローライフ

内田県老連会長の提唱に応え、結成した標記4団体のコーラスグループ。所属の異なる約40名のメンバーが、一致団結し、皆様にコーラスで元氣をお届けします。

リーダーの石川みよ子県老連女性委員長は、コロナ禍も交流、練習を重ね、絆を深めてきました。

今や、県老連にとって欠かせぬ存在です。



コーラスは次の2曲です。  
いい日旅立ち（山口百恵）  
川の流れのように（美空ひばり）

## 《閉会》

中嵐きく江県老連副会長の「閉会のことば」により、大会は目出度く、そして成功裏に幕を閉じました。

そして結びに、次回「令和7年度県大会」の開催について、次の通り発表されました。

日程…令和8年2月6日（金）

会場…狭山市市民会館

越谷市 北山 隆司

135号  
特集

令和7年度

健康づくり大学  
入学生募集!

開催期間 令和7年6月13日から令和8年1月23日まで

開催場所 春日部市(総合福祉センター「あしすと春日部」他)

～ 春日部市で開催 ～

## 3 グループ編成による受講

健康づくり大学では、リーダーとしての見識を深めることだけでなく、市区町村老連という地域を越えた出会いや交流による仲間づくりも目的としています。

このため、全日程を通じて少人数によるグループ編成で講義や実習を行っています。約半年間にわたるグループ行動や仲間との情報交換を行うことで、学友との絆が生まれ、卒業後の地元の老人クラブ活動の活性化に役立てていただくことを期待しています。



全日程を終えた卒業式では卒業証書の授与が行われますが、卒業パーティは、各グループがコーラスや寸劇などの、それぞれのメンバーの個性を発揮した発表を行っていただきますが、大いに盛り上がりを見せています。

## 4 春日部会場について

開催地は、これまで主にさいたま市内で開催してきましたが、令和6年度から各地域での開催に変更し、令和6年度は西部地区の狭山市で開催しました。そして、令和7年度は東部地区の春日部市での開催が決定しました。春日部市は、首都圏外郭放水路や大鳳揚げ祭りなどが有名な市です。

メイン会場となる、春日部市総合福祉センター「あしすと春日部」は、大宮駅から東武アーバンパークライン(東武野田線)で約20分の「八木崎駅」が最寄り駅で、徒歩で数分の場所にある公共施設です。



健康づくり大学は、県内のおおむね60歳以上の方であればどなたでも受講が可能です。ぜひ春日部市での「健康づくり大学」に入学されて、仲間との楽しい思い出をたくさん作って、今後の人生を元気に明るく過ごしましょう。皆さんからの参加をお待ちしております。

## 1 健康づくり大学について

高齢者が地域とつながり、いつまでも活躍できる社会にするために、高齢者の健康づくり、支え合いづくり、介護予防活動がますます重要になります。

県老連では、老人クラブ組織の活性化を目指す老人クラブのリーダーの養成を目的として、健康づくり大学を実施しています。

健康づくり大学は、平成8年度に「埼玉県老人クラブ大学校」として開校し、平成15年度には「埼玉県老人クラブ健康づくり大学」と名称を変更し今日に至っており、今年で30年目を迎える歴史のある事業です。

健康づくりに関する講義や、老人クラブのリーダーとして知っていただきたい知識の習得等の多彩なカリキュラムにより、延べ14日間程度の講座を受講していただいています。

## 2 カリキュラムについて

健康づくり大学のカリキュラムでは、「魅力ある老人クラブとは」「埼玉県の高齢者福祉」といった基礎的な講義や、「筋肉の仕組み」「ストレス解消法」などの健康に関する講座を予定しています。また、座学だけでなく「広報誌のつくり方」や「公式ワナゲ・マグダーツ講習会」といった、リーダーとして知っていただきたい技術の習得といった内容も予定しており、受講者から好評を得ています。



## 令和7年度 埼玉県老人クラブ健康づくり大学 実施予定

開校年月日(入学式) 令和7年6月13日(金)(会場:春日部市中央公民館 講堂)

## その他の開催予定日と会場

|         |                         |                  |                 |
|---------|-------------------------|------------------|-----------------|
| ① 開催予定日 | 6月18日(水)                | 9月 3日(水)・17日(水)  | 1月 9日(金)・23日(金) |
|         | 7月 9日(水)・25日(金)         | 10月 1日(水)・ 8日(水) |                 |
|         | 8月 6日(水)・27日(水)         | 12月24日(水)        |                 |
| ② 会場    | 春日部市総合福祉センター「あしすと春日部」 他 |                  |                 |

令和6年度

## 友愛実践活動研修会

令和7年1月10日彩の国すこやかプラザホールにて、参加者約191名で実施された。

開会式は、小林松十郎副会長の力強い言葉で始まり、次に内田会長は、新年の挨拶で「今年度も友愛活動と会員増強に皆様のご協力をお願いします」と述べた。



## ① 講演 「友愛活動と

会員増強運動について」

講師 県老連主幹 椎名久美子氏  
①「令和7年彩愛クラブ埼玉」タ  
ブロイド版の記事を引用して、  
「会員増強に近道はない。まず、  
声かけで友達になり仲間に引き

入れてから、老人クラブを手伝  
つてと引き込む事。また、ワナ  
ゲ・吹き矢等の体験入会が一番  
効果的である」。

## ② 事例発表

①「友愛モデル事業について」  
三芳町老人クラブ連合会

会長 矢島繁太郎氏

◆役員がモデル事業を理解する為  
8月に小林川越市老連会長を講  
師に招き「全体説明会」を実施。  
◇11月より活動内容を決めて事業  
をスタートした。

◇令和7年4月より報告書提出  
◇令和8年1月より町連で集計

②「友愛モデル事業について」  
加須市老人クラブ連合会

会長 内田 親氏

◆友愛活動は、「騎西地域老連・  
山口次郎会長」が実施。

◇地域の友愛活動の現状把握を目  
的としたアンケートを実施。

◇次年度はアンケートを分析、地  
域特有の具体的な課題やニーズ  
に合わせた活動を実践したい。

③「友愛モデル事業について」

伊奈町長寿クラブ連合会

会長 関根 清一氏

◆友愛活動と会員増強運動を一体  
的に行った。

◇友愛活動のマニュアル作成し実施。

◇「とりあえずやってみよう！」

①活動が魅力的なら、人が集まる。

②人があつまれば、声をかけやすい。

③活動が支えになれば、やりがい  
に繋がる。

「演芸大会」「役員研修会」

「講演会」「チャリティバザー」

## ③ 実技

「座って出来るタオル体操」

全老連健康づくり推進委員

田中 道子氏

◆「タオル」を使った体操。

体操をやっていると、体幹、

下半身へと血行が良くなり、ポ

カポカと体が暖かくなり、楽し

く笑顔が溢れる体操でした。



## ④ 総評

県老連副会長 矢部 利夫

## ⑤ 閉会の言葉

県老連副会長 藤野 銀三

川越市 小林 松十郎

## 春日部市いきいきクラブ連合会

## 福祉大会(芸能大会)を5年ぶりに開催

春日部市いきいきクラブ連合会では、第十四回福祉大会を10月25日(金)正和工業にじいさホール(春日部市民文化会館)大ホールにおいて、約600名参加のもと盛大に開催しました。

この大会は、コロナ禍のため、5年ぶりの開催となりました。定刻の9時30分、式典開始。

「君が代」「老人クラブの歌」を斉唱した後、物故者に対する黙祷を捧げました。

続いて、岩谷一弘春日部市長、玉水きみ子会長の挨拶の後、当連合会の発展に長年貢献した功労者7名に感謝状が贈呈されました。

次に、来賓祝辞に続き、祝電披露があり、大会宣言を読み上げて式典を終了しました。



開会式の後、春日部警察署生活安全課員による、「特殊詐欺防止」の講演を拝聴しまし

た。

会員の皆さん、特殊詐欺の被害者にならないよう、この講演を思い出し十分注意しましょう。

講演の後、アトラクションの部に移りました。

午前中5演目、午後26演目の31演目で、内容は、踊り12演目、コーラス9演目、民謡等10演目でした。

出演者の誰もが、日頃の練習の成果を十分発揮した満足感にあふれていました。

アトラクションが終了したのは、丁度、午後3時でした。

今回は、踊りやコーラスに多くの男性が出演しており、微笑ましく感じました。

前回大会とは、8月上旬の酷暑時期での開催でした。

今年は、会場が改修工事のため、秋の開催となり、熱中症の心配もなく、無事終了することが出来ました。

春日部市 今村 純雄

## 春日部市いきいきクラブ連合会会長研修会を開催

各部会の実績報告と課題を発表

12月5日(木)午後1時30分から、春日部市役所201号室で、会長研修会を開催した。参加者は、31名でした。概要は、次の通り。

## ◎総務部会

○2泊3日の旅、日帰りの旅について  
・2連泊は必要か?行程を効率良くする。

・集合場所が多くて、市内を出るまで時間がかかりすぎる。

## ◎文化部会

○趣味の作品展について  
・出展数は、82で毎年減少している。  
・部会への参加者が少なく、役割を決めるのに苦労した。

## ◎広報部会

○広報誌50号、51号について  
50号は、市長との懇談会が中心の内容となった。

51号の、フルカラーは、一部分のみ。  
・フルカラーは、52号以降検討する。  
・地区だよりは、会員数を考慮して割り振りをを行う。

## ◎吹矢大会

○11月21日、中央公民館で開催。  
参加者38名。

・礼法が不十分。「礼に始まり、礼に終わる」を守ること。  
・参加クラブが少なかった。



## ◎グラウンドゴルフ大会等

○グラウンドゴルフ大会  
・役員会に参加できる会員を役員に選ぶこと。

○健康づくりいきいき運動研修会  
・現在は、椅子を使用しているが、今後どうするか検討する。

○リーダー養成研修  
・来年度の内容については、会員の要望を聞いて決定したい。

## ◎体力測定会

・4種目のまま続行か検討する。  
◎輪投げ大会

○6月27日、武道館で開催。  
参加者145名。的台は、14台使用。試合は、単独投輪方式。

・1台に約10名ずつのプレーで、集計に時間を要した。  
・不参加の地区があった。

## ◎女性部会

○毎月1回、15名参加の女性部会を開催している。  
7月11日、女性委員会全体会を開催した。

43名参加し、年間活動計画の確認を行なった。

## ◎教養部会

○福祉大会を10月25日、文化会館で開催した。  
参加者は非会員を含め、615名

アトラクションは、31演目。  
・舞台整理が機能しなかった。

・部会の打合せが無く、反省会への参加も11名と少なかった。  
・パンフレットを早めに作成し、前もって配布する。

・会場までの交通手段に苦慮している。

春日部市 今村 純雄

## さいたま市老連

## 「市長講話」

## 【市長講話】

◎清水勇人さいたま市長をお招きし講話を頂きました。

○開催日 令和7年1月22日(水)

○会場 浦和ふれあい館

(第一会議室)

○参加者 10区老連(会長・役員・事務局 約100名)

## ●講話主題

「誰もが生き生きと

長生きして暮らせる

地域共生社会を目指して」

①さいたま市の現状と課題

②高齢者施策について

シニアクラブの役割／「ねんりんピック彩の国さいたま2026」への協力依頼等についてもお話し頂きました。

## ●締めのお言葉

G=old be ambitious !!

(G:元気)

「元気で長生き」を目指して

①高齢となっても可能な限り要介護とならないように予防的な生活を送る

②高齢者となっても地域で支え合う活動に加わって頂く

さいたま市 矢部 利夫

## 令和6年度

## さいたまシニアクラブ芸能大会

令和7年1月30日(木)、浦和コミュニティセンター多目的ホール(コムナール)10階において、芸能大会が開催されました。

## ◆開会

## ◆会長挨拶

さいたまシニアクラブ

矢部利夫会長

## ◆来賓挨拶

さいたま市福祉局長寿応援部

兼山和夫部長

さいたま市議会

帆足和之議員

さいたま市 原田冬彦浦和区長  
埼玉県老人クラブ連合会

石山英雄事務局長



役員・区老連会長紹介の後、芸能の部(第1部)が拍手の中始まり第2部と共に、スコップ三味線、かっぱ踊り、舞踊等芸達者な皆様に会場を盛り上げていただきました。今年は昨年より6チーム多く、来年がとても楽しみです。最後になりますが、お力添えいただいた関係者の方々、女性部の皆様のおかげで、スムーズに進行し、楽しい活気のある芸能大会になりました。

## さいたまシニアクラブ芸能大会



## さいたまシニアクラブ芸能大会



さいたま市 納 美恵子



# 川越市老連 シニア趣味の作品展

「第47回川越市シニア趣味の作品展」が、令和7年2月5日（水）から2月7日（金）迄、川越市立中央図書館3階の展示室にて開催された。



① 出品作品数 116点  
① 書 4点  
◆ 漢詩、般若心経、漢語等



② 絵画 28点

◆ 水墨画 ◆ 水彩画 ◆ 油絵  
◆ 絵手紙 ◆ 切り絵  
◆ パステル画

③ 手芸品 68点

◆ 手編み作品 ◆ 押し花  
◆ 和紙の折り紙 ◆ バッグ  
◆ 大人の塗り絵  
◆ 粘土作品

④ 文芸作品 8点

◆ 俳句 ◆ 短歌 ◆ 川柳等

⑤ 写真 8点

● ①～⑤の作品の中より、審査員の投票により、10点を選出。その作品が、本年度の県老連の主催する展示会に出品の予定。

② 趣味の作品展に併合して、「会員増強ポスター」の

展示会を実施

各单位クラブの会長が作成した

51点が展示された。

## 霞ヶ関北福寿会のご案内

当福寿会は川越市老連の下部組織で190名の会員で構成され、「新年祝賀会」「定例懇親会」「納涼演芸まつり」などで活動しています。



令和6年6月21日  
定例懇親会のワンシーン  
とても楽しく歌って、踊って  
西後楽会館にて

他に下記の14部のクラブが活動しております。  
ご関心のある方は是非ご一報いただき、仲間になりませんか。

霞ヶ関北福寿会  
会 長 三木 敬三  
080-2023-6866  
事務局 奈良村久雄  
080-8493-9983



【健康麻雀部】  
初心者大歓迎 老化防止必須  
毎日曜日 現会員 65名



【吹矢部】  
フットー息 気分最高  
新部員求む



【書道部】  
静・美文字  
おしとやかな気持ち  
たくましく



【カラオケ部】  
演歌 新曲をDVDカラオケで  
月3～4回のペースで部員相互の廻  
地を回りながら歌っています。



【民踊部】  
元気に頑張ります

## あなたも遊びにいらしゃ～い！

仲間づくり  
↓  
日帰り旅行  
↓  
暑気払い  
↓  
新年会  
↓  
ワナゲ



地域の遊びに参加して、  
仲間と一緒に笑って  
健康寿命を延ばそう～や！



カラオケ



グラウンドゴルフ



月曜会(橋本)



第8支部 喜楽会(老人会)  
会長 小林 松十郎  
090-2462-8881

## 令和6年度全国老人クラブ連合会「活動賞」授賞報告

### 一、全国老人クラブ連合会活動賞

全老連では、他の範とするにふさわしい先進的な取り組みを行っている単位クラブ及び連合会に対して「活動賞」を贈呈しました。今年度、埼玉県内では単位クラブ及び連合会で4つの団体が授賞されましたので、ご紹介いたします。

なお、活動賞（全老連 村木厚子会長）の賞状は、埼玉県老人クラブ大会において、内田まさ子会長から渡されました。



### ●狭山市・入曽地区老人クラブ連合会

会長…阿部研也氏

結成…昭和45年

会員数…6クラブ 348名

◇活動内容

### ●狭山市・峰寿会

会長…森山和利氏

結成…昭和58年

会員数…58名

◇活動内容

・他機関と連携したイベント（出前講座）による老人クラブのイメージ改善と会員増強につながる取り組みを

・狭山市内でも高齢化率が特に高い地域において、全国老人クラブ連合会のテーマにある「伸ばそう！健康寿命 担おう！地域づくり」に沿って、役員が率先して健康づくりと生きがいづくりの活動をしてきました。

・スポーツへの参加がメインになっているが、市老連の芸能発表大会、地域とのつながりを大切に市民文化祭への出展協力、入曽地区老人クラブ連合会が公民館に共同開催を申し入れての健康講座等々に取り組んできました。

実践してきました。

・令和5年度に、会員の健康増進を目的に自治会とともに認知症について話し合い、地域包括支援センターの協力を得て認知症講座を開きました。

・また、旅行や飲食を伴う会で緊急時の対応について話し合ったり、小学校下校時見守り活動及び通学路の除草を実施するなど、老人クラブのイメージの向上の取り組みも行ってきました。

・こうした出前講座等のイベントを行った結果、老人会のイメージが変わった、興味があった等の意見を多くの方からいただくことができた。そして、自治会に働きかけを行った結果、会員増強につながっています。

### ●和光市・悠友会

会長…松原武行氏

結成…平成30年

会員数…17名

### ◇活動内容

・年間を通じて、グラウンドゴルフの練習会等を定期的に開催することで、高齢者にとって参加しやすい環境を作ってきました。

・活動を継続して実施することにより、健康増進、生きがいづくり、仲間づくり、多世代間交流をはぐくむ取り組みを年間を通じて取り組んできました。

・活動に積極的に関与する高齢者をクラブ運営の一員とすることで、より充実したクラブ活動が展開されるだけでなく、地域の担い手としての人づくりにも尽力してきました。





## 令和6年度全国老人クラブ連合会

### 「活動賞」授賞報告

・グラウンドゴルフは、令和5年度は毎週金曜日を開催日とし、荒天時等の中止もありながら合計37回定期練習会を実施しており、昨年度だけでも述べ千五百名の参加がありました。

#### ●川越市第4支部老人クラブ連合会

会長…福田智江子氏

結成…昭和46年

会員数…3クラブ 117名

#### ◇活動内容

・健康体操教室

平成28年度から月2回の健康体操教室を開催しており、1回の参加者は、約20～25名。

教室の中で、地域包括支援センター等と連携した「介護認定、口腔ケア、骨格ケア、栄養管理等」の講座を開催し、会員の健康寿命の延伸をはかってきました。また、地域包括支援センターだけでなく、町内会（自治会）や民生委員とも連携

して、地域の高齢者の健康づくりを推進してきました。

令和5年度川越市第4支部老人クラブ連合会

## 介護認定について 学びましょう

川越市地域包括支援センターさくら  
安藤 和美



### 令和6年度全国老人クラブ連合会

### 「会長表彰」授賞報告

#### 二、全国老人クラブ連合会「会長表彰」

全老連では、優れた功績のあった個人や単位クラブに対する「育成功労表彰」や「永年勤続表彰」「優良老人クラブ表彰」などの表彰制度があります。

今年度、埼玉県内で「優良老人クラブ表彰」を2つの単位クラブが授賞されましたのでご紹介いたします。

#### ●川越市・砂長寿会

会長…齋木忠巳氏

結成…昭和40年

会員数…82名

#### ◇活動内容

・砂長寿会は、結成から約60年を経過している歴史のあるクラブ。

・会員数は82名で、会員の健康と友愛活動を重視し、諸活動を継続してきました。特に、永年にわたりグラウンドゴルフを地域において週2回の練習を実施しており、毎回20数名が参加し、交流を深め健康の維持の増進を図っている。さらに、体験入会を行い新しい会員

を誘ってきました。

・社会奉仕活動については、地域内神社の清掃を多数の会員が参加し、定期的に実施し、参拝者や近隣の方から感謝されている。さらに、地元東武東上線「新河岸駅」周辺・ロータリー・線路沿い道路上の美化活動にも積極的に活動してきました。

#### ●新座市・志あわせ会

会長…谷口英子氏

結成…昭和47年

会員数…51名

#### ◇活動内容

・毎月のカラオケ会によりクラブ内での交流を深めており、市老連主催のグラウンドゴルフ大会や演芸大会等にも積極的に参加してきました。

・また、町会とは、夏祭り、餅つき・大掃除等の手伝いなどの交流も盛んにしており、ボランティア活動も実施しています。

事務局 石山 英雄

令和6年度

## 健康づくり大学 卒業式

令和7年1月29日(水)午後1時より、「健康づくり大学の卒業式」が、入間市 プリーツドットアイで卒業生46名の出席で開催された。

## ◎開会式

司会は椎名主幹が担当、瀧澤啓次 県老連理事の開会のことばがあった。

## ①卒業証書授与

内田学長より代表授与として中 寫さく江県老連副会長に卒業証書が渡された。

## ②学長告辞



内田まさ子健康づくり大学学長より「ここで学んだ事を地域に持って帰って、リーダーとして励んで下さい」と激励された。

## ③来賓祝辞

吉田 敦 狭山市副市長より来賓祝辞があった。

## ④祝電の披露

「全老連会長」「埼玉県福祉部長」より祝電があり、小林松十郎県老連副会長より披露された。

## ⑤卒業生答辞



卒業生を代表して小島尉邦学生委員長が答辞を述べた。

## ◎閉会式

矢島繁太郎県老連理事より、閉会の言葉があった。

## ●記念撮影

班毎に記念撮影を行った。



## ●懇親会

各班ごとに合唱や踊りが披露され、カラオケの飛び入りもあった。

川越市 小林 松十郎



## 編集後記

◇今冬、日本列島に寒波が襲来し、東北・北陸等の日本海側各県に大雪が降り、雪害が発生していると、マスコミは連日報じています。罹災された県民の皆様には、心よりお見舞いを申し上げます。

◇さて、県老連は令和6年度期末の3月、彩愛クラブ埼玉・第135号を発刊する運びとなりました。内容は次の通りであります。

- ①令和6年度第6回理事会に於いて決定した「基本方針・重点目標・7年度月別行事予定」
- ②埼玉県老人クラブ大会
- ③令和6年度の事業報告
- ・友愛実践活動研修会
- ・健康づくり大学卒業式等

◇広報委員会はこれからも、皆様から愛される機関誌づくりを目指して参ります。

越谷市 北山 隆司

「彩愛クラブ埼玉」は、赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

